著者名	文献名	誌名·出版社名	出版年,再販 年
ALTHEIM, Franz	Die Hephthaliten in Iran Geschichte der Hunnen	Walter de Gruyter &Co. Berlin,	1960
АЛИБАУМ, Л.И.	Живопись Афрасиаба	Ташкент : Изд-во Академии наук Уз ССР	1975
АЛИБАУМ, Л.И.	Балалыктепе. К истории материальной ку льтуры и искусства Тохаристана.	Ташкент : Изд-во Академии наук Уз ССР	1960
BERRE, Le M.	Monuments pre-Islamiques de l'Hindūkush central	MDAFA 24, Paris	1987
BERRE, Le M. et D. SCHLUMBERGER	Observations sur les remparts de Bactres, Monuments Pre-islamiques d'Afghanistan	MDAFA 19, Paris	1964
BROUGH, John	Amitabha and Avalokitesvara in an inscribed Gandhāran sculpture	INDOLOJICA TAURINNENSIA 10 Torino	1982
CHAVANNES, Edouard	Documents sur les Tou-kiue (Turcs) occidentaux	St. Petersbourg: Commissionaires de l'acad. impr. des sciences	1903
COWELL, E.B. and R.A. NEIL	Divyavadana	Cambridge	1886
Dorothy G.Shepherd,	Two Silver Rhyta	The Bulletin of the Cleveland Museum of Art	1966
FOUCHER, A.	Les Bas-reliefs du stûpa de Sikri	Journal Asiatique	1903
FOUCHER, A.	Le grand miracle Srāvastī,,The Great Miracle at Srāvastī,	Journal Asiatique	1909
FOUCHER, A.	The Beginnings of Buddhist Art	Paris-London	1917
FOUCHER, A.	The Great Miracle at Sravasti	Paris	1917
FOUCHER, A.	L'art Gréco-bouddhique de Gandhāra, II	Paris	1918
FOUCHER, A.	Correspondence	Journal Asiatique, t.202	1923
GHIRSMAN, R.	Begram	MDAFA	1946
GODARD, A. Y. et J. HACKIN	Les Antiquites bouddhiques de Bāmiyān	MDAFA, tome 2, Paris	1928,1933
HACKIN, J.	L'Oeuvre de la Delégation archéologique franç aise en Afghanistan 1922—1932	Tokyo	1933
HACKIN, J.	Les Fouilles de Begram, 1937	MDAFA IX 2 vols.	1939
HACKIN, J.	La sculpture indienne et tibétaine au Musée Guimet	Paris	1931
HACKIN, J.	Sculputures Gréco-bouddhiques du Kapiśa	Monuments et Mémoires Publies l' Acadé mie des Inscriptions et Belles-Lettres (Fondation piot) Tome XXXIII Fascicule I, Parisop. cit. (4)	1925-26
HUNTINGTON, J.C.	A Gandhāran Image of Amitāyus' Sukhāvatī	ANNALI Vol.40, Napoli	1980
HUNTINGTON, J.C.	The Iconography and Iconorogy of Maitreya Images in Gandhāra	Journal of Central Asia	1984
INGHOLT, Haraldo	Gandhāran Art in Pakistan	NewYork: Pantheon Books	1957
ЯКУБОВСКИЙ, А. Ю. Беленицкий А.М., Кос тров М. М., Дьяконов	Живопись древнего Пенджикента	Москва : Изд-во. Академии Наук СС СР	1954
KLIMBURG-Salter, D.	The Kingdom of Bāmiyān : Buddhist Art and Culture of Hindu Kush	Rome-Naples	1989
KLJASTORNYJ, S.G. and V.A. LIVSIC	The Sogdian Inscription of Bugut Revised	Budapest.: Acta Orientalia Academiae Scientiarum Hungaricae, 26, fasc. 1	1972
КРУГУЛЬКОВА, И.Т. и Г.А. ПУГАЧЕНКОВ А	Дильберджин раскопки 1970-1973 гг.	Москва : Изд-во Наука	1977
KUWAYAMA, Shoshin	Literary evidence for dating the Colossi Bāmiyān	Orientalia Iosephi Tucci Memoriae Dicata edited by G.Gnoli, Roma	1987
LEE, Yu-Min	The Maitreya Cult and Its Art in Early China	Ph.D.The Ohio State University	1983
MEUNIE, J. MITTERWANNER, G. V.	Dīpankara Jātaka "shotorak" KUSANA-Coins and Scu1pture	MDAFA X Mathura: Mathura Museum	1942 1986
RADLOFF, W.	Die alttirkischen Inschriften der Mongolei	Neue Folge.	1897
RHI, Ju-hyung	Gandhāran Images of the Srāvastī Miracle	An Iconographic Reassessment, University of California, Berkeley	1991
ROSENFIELD, J.M. ROWLAND, B.	The Dynastic Art of the Kushans Buddha and the Sun God	Berkley & Los'Angels. Zalmocsis,1,	1967 1938
ROWLAND, B.	The Colossal Buddhas at Bāmiyān	Journal of the Indian Society of the Oriental Art, vol.12	1947
ROWLAND, B.	The Art and Architecture of India	London: Penguin	1953
ROWLAND, B.	Zentralasien	Baden-Baden	1970
ROWLAND, B.	The Art of Central Asia	New York: Crown	1974
ROWLAND, B. and A. K. COOMARASWAMY	The Wall-Paintings of India	Boston: Central Asia and Ceylon	1938
SALMON, R. and G.	On an alleged Reference to Amitābha in a	Journal of the International Association of	2002

	文献名	誌名·出版社名	出版年,再販 年
R.C.SHARMA	Buddhist Art Mathura School	New Delhi	1995
SHEPHERD, Dorothy G.	Two Silver Rhyta	The Bulletin of the Cleveland Museum of Art,	1966
SIREN, Osvald	Chinese sculpture from the fifth to the fourteenth century, Vol.3	London: Benn	1925
SPOONER, D.B.	Excavations at Takht-i-Bahi	Annual Report Archaeological Survey of India,	1907-8,1967
ΓARZI, Zemaryalai	L'architecture et le décor rupestre des grottes de Bâmiyân	Paris: Imprimerie nationale	1977
ΓOMSEN, V.	Inscriptions de l'Orkhon	Helsingfors : Impr. de la Societe de litterature finnoise	1896
YULE, Henry and H. CORDIER	Extracts Regarding Intercourses between the Turkish Khans and the Byzantine Emperers	Cathay and the Way thither, vol.1,London,	1915
WILLEM ,Vogelsang 前 田耕作、山内和也訳	The Afghans 邦訳『アフガニスタンの歴史と文化』	Blackwell Publishers Limited,明石書店	2002,訳2009
	Mémoires de la Délégation Archéologique Franç caise en Afghanistan	MDAFA XII-XXII	1946-1976
	Dhammapāda Atthakatha 3,230(『仏本行集経』37)	·	1950
	Dīghanikāya 3-75,(長部経典『転輪師子吼経』『長阿含経』巻6「転輪聖王修行経」)	Bihar Government Pali Publication Board, (『大正蔵』1阿含部p.42上)	1958
	Daśabhūmīśvaro nāma mahāyānasūtra (『十地の支配者と名づける大乗経典』)	龍山章真訳注『十地経』破塵閣書房	1938
後漢·支婁迦讖訳	『般舟三昧経』	『大正蔵』13,大集部	1924
D + D +	『修行本起経』	『大正蔵』3,本縁部	1924
曹魏·康僧鎧訳	『無量寿経』	『大正経』12,宝積・涅槃部	1925
呉•支謙訳	『太子瑞応本起経』	『大正蔵』3,本縁部	1924
西晋•竺法護訳	『正法華経』	『大正蔵』9,法華·華厳部	1925
西晋•竺法護訳	『普曜経』	『大正蔵』3,本縁部	1924
西晋•竺法護訳	『弥勒下生経』	『大正蔵』14,経集部	1925
西晋•竺法護訳	『賢劫経』	『大正蔵』14,経集部	1925
西晋•竺法護訳	『海龍王経』	『大正蔵』15,経集部	1925
西晋•失訳	『仏滅度後棺剣葬送経』	『大正蔵』12,宝積・涅槃部	1925
西晋•失訳	『放鉢経』	『大正蔵』15,経集部	1925
訳者不詳	『仏入涅槃密迹金剛力士哀恋経』	『大正蔵』12,宝積・涅槃部	1925
東晋·霍曇僧伽提婆訳	『増一阿含経』	『大正蔵』2,阿含部	1924
	『潅頂経,第12(薬師瑠璃光経)』	『大正蔵』21,密教部	1928
	『観仏三昧海経』	『大正蔵』15,経集部	1925
東晋·仏駄扱陀羅訳	『大方広仏華厳経』	『大正蔵』9,法華·華厳部	1925
東晋・法顕	『高僧法顕伝』	『大正蔵』5,1、皇伝部	1928
1 - 1 - 1 - 1 - 1			
後秦・鳩摩羅什訳	『摩訶般若波羅蜜経』	『大正蔵』8,般若部	1924
後秦・鳩摩羅什訳	『妙法蓮華経』		1925
後秦・鳩摩羅什訳	『阿弥陀経』	『大正蔵』12,宝積・涅槃部	1925
後秦・鳩摩羅什訳	『弥勒下生成仏経』	『大正蔵』14,経集部	1925
後秦・鳩摩羅什訳	『弥勒大成仏経』	『大正蔵』14,経集部	1925
	『大智度論』	『大正蔵』25,釈経論部	1926
	『転輪聖王修行経』(『長阿含経』6)	『大正蔵』1,阿含部	1924
			1926
後秦·仏陀耶舎,竺念仏訳 後秦·仏陀耶舎,竺念仏訳	『単刀子』 『目頃今奴』	『大正蔵』22,律部	
		『大正蔵』1,阿含部	1924
	『正法念処経』	『大正蔵』17,経集部	1925
北涼·曇無讖訳	『大般涅槃経』	『大正蔵』12,宝積・涅槃部	1925
北涼·曇無讖訳	『金光明経』	『大正蔵』16,経集部	1925
劉宋·求那跋陀羅訳	『央掘魔羅経』	『大正蔵』2,阿含部	1924
劉宋·求那跋陀羅訳	『過去現在因果経』	『大正蔵』3,本縁部	1924
劉宋·曇無密多訳	『観普賢菩薩行法経』	『大正蔵』9,法華·華厳部	1925
劉宋•畺良耶舎訳	『観無量寿仏経(観無量寿経)』	『大正蔵』12,宝積・涅槃部	1925
劉宋・沮渠京声訳	『観弥勒菩薩上生兜率天経』	『大正蔵』14,経集部	1925
	『過去現在因果経』	『大正蔵』3,本縁部	1924
	『無量義経』	『大正蔵』3,平核部	1924
	『孔雀王呪経』	『大正蔵』19,密教部	1928
梁•慧皎撰	『高僧伝』	『大正蔵』50,史伝部	1927
梁•僧祐撰	『出三藏記集』	『大正蔵』55,目録部	1928
## BB 117.1.P # 3n	『仏本行集経』	『大正蔵』3,本縁部	1924
育•阇那咄多訳	『蓮華面経』	『大正蔵』12,宝積·涅槃部	1925
		『大正蔵』14,経集部	1925
隋·那連提耶舎訳	『薬師如来本願功徳経』		
隋·那連提耶舎訳 隋·達摩笈多訳	『薬師如来本願功徳経』 『法華玄義』		
隋·那連提耶舎訳 隋·達摩笈多訳 隋·智顗説	『法華玄義』	『大正蔵』33,経疏部	1926
隋·那連提耶舎訳 隋·達摩笈多訳 隋·智顗説 隋·智顗説	『法華玄義』 『法華文句』	『大正蔵』33,経疏部 『大正蔵』34,経疏部	1926 1926
隋·闍那崛多訳 隋·那連提耶舎訳 隋·達摩笈多訳 隋·智顗説 隋·智顗説 隋·智顗説 隋·智顗撰	『法華玄義』	『大正蔵』33,経疏部	1926

著者名	文献名	誌名·出版社名	出版年,再販
P左 年日出去計25 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	『金光明経玄義』	『上工夢 № W Z 大型	年
隋•智顗説灌頂録	金元明経立義』 『隋天台智者大師別伝』	『大正蔵』39,経疏部 『大正蔵』50,史伝部	1927 1927
隋•灌頂撰 隋•灌頂纂		『大正蔵』30,史伝部 『大正蔵』46,諸宗部	1927
隋·費長房	『国清百録』 『歴代三宝記』	『大正蔵』40,語示部	1927
失訳			
唐·菩提流志訳並合	「三劫三千仏縁起」 『大宝積経』	『大正蔵』14,経集部 『大正蔵』11,宝積部	1925 1925
	『文殊師利宝蔵陀羅尼経』		1925
唐•菩提流志訳		『大正蔵』20,密教部	
唐·法淋 唐·玄奘訳	『辨正論』 『大般若波羅蜜多経』	『大正蔵』52,史伝部	1927
		『大正蔵』5,般若部	1903,1924
唐•玄奘訳	『薬師瑠璃光如来本願功徳経』	『大正蔵』14,経集部	1925
唐•玄奘訳	『八名普密陀羅尼経』 『F72 4-2-15 14:72 』	『大正蔵』21,密教部	1928
唐·玄奘訳	『瑜伽師地論』	『大正蔵』30,中観·瑜伽部	1927
唐·玄弉訳弁機撰	[大唐西域記]	『大正蔵』51,史伝部	1928
唐•道宣撰	『四分律刪繁補闘行事紗』	『大正蔵』40,律疏·論疏部	1927
唐•道宣撰	『続高僧伝』	『大正蔵』50,史伝部	1927
唐•道宣撰	「西明寺鐘銘」(『広弘明集』28)	『大正蔵』52,史伝部	1927
唐•道宣撰	『広弘明集』	『大正蔵』52,史伝部	1927
唐·道世撰	『法苑珠林』	『大正蔵』53,事彙部	1928
唐•地婆訶羅訳	『方広大荘厳経』	『大正蔵』3,本縁部	1924
唐•義浄訳	『根本説一切有部毘那耶破僧事』	『大正蔵』24,律部	1926
唐·義浄訳	『金光明最勝王経』	『大正蔵』16,経集部	1925
唐·義浄訳	『薬師瑠璃光七仏本願功徳経』	『大正蔵』14,経集部	1925
唐•智昇撰	『開元釈教録』	『大正蔵』55,目録部	1928
唐•金剛智訳	『金剛頂瑜伽中略出念謂経』	『大正蔵』18,密教部	1928
唐·湛然	『法華文句記』	『大正蔵』34,経疏部	1926
唐•慧祥撰	『古清涼伝』	『大正蔵』51,史伝部	1928
新羅·崔致遠撰	『法蔵伝』	『大正蔵』50,史伝部	1927
宋·志盤撰	『仏祖統紀』	『大正蔵』49,史伝部	1927
宋•延一編	『広清涼伝』	『大正蔵』51,史伝部	1929
高楠順次郎監·小野玄妙	[二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	ユーデカバル・大大のエルニ へ	1000
等編纂	『大正新修大蔵経』全85巻3053部	大正新修大蔵経刊行会	1932
	『大正新修大蔵経』目録	大正新修大蔵経刊行会,大蔵出版	1969
	『浄土三部経』	岩波書店	1964
北斉·魏収撰	『魏書』	中華書局	1974
唐·太宗撰,高啓輯	『晋書』	中華書局	1974
唐·李百薬撰	『北斉書』	中華書局	1972
唐·令狐徳芬等撰	『周書』	中華書局	1971
唐·李延寿撰	『北史』	中華書局	1971
唐·魏徴等撰	『隋書』	中華書局	1973
唐•劉煦等撰	『旧唐書』	中華書局	1975
唐・歐陽修, 宋祁撰	『新唐書』	中華書局	1975
	『二十五史』	台湾開明書店	1934
聖徳太子撰	『法華義疏』	『大正蔵』56,続経疏部	1929
	『法隆寺伽藍縁起并流記資財帳』(『西院資財	『大日本仏教全書』117寺誌叢書1,仏書刊行	
行信等	帳』)	会. 鈴木学術財団,講談社覆刻	1913,1973
隣信等	『法隆寺縁起資財帳』(『東院資財帳』)	『大日本古文書』4,東京帝国大学史料編纂	1903,1962
		所,竹内理三『寧楽遺文』中,東京堂	,
最澄撰	『註無量義経』	『大正蔵』56,続経疏部	1929
最澄撰	『法華秀句』	『伝教大師全集』日本仏書刊行会	1975
	『上宮聖徳太子伝補闕記』	『大日本仏教全書』112,聖徳太子伝叢書1	1912
狩谷望之証註	『上宮聖徳法王帝説』	『群書類従』4輯巻64,『大日本仏教全書』112	1893,1912
		聖徳太子伝叢書,仏書刊行会	,
俊厳	『太子伝古今目録抄』	嘉禄3年(1227), 法隆寺	
顕真	『聖徳太子伝私記』(『古今目録抄』)	藤田経世『校刊美術史料』寺院篇中巻,中公	1975
		美術出版	
聖誉	『聖誉鈔』	『大日本仏教全書』112聖徳太子伝叢書	1912
訓海	『太子伝玉林抄』	文安5年(1448),法隆寺	1978
公範	『法隆寺東院縁起』	『大日本仏教全書』117,寺誌叢書1	1913
W man	[斑鳩寺雑記]	『大日本仏教全書』117,寺誌叢書1	1913
覚賢	『斑鳩古寺便覧』	『大日本仏教全書』117,寺誌叢書1	1913
	『薬師寺縁起』	『大日本仏教全書』118,寺誌叢書2	1913
	『興福寺流記』	『大日本仏教全書』118,寺誌叢書2	1914
	『東大寺献物帳』	『大日本仏教全書』121,東大寺叢書1	1915
	『西大寺資財流記帳』	『大日本仏教全書』118,寺誌叢書2. 竹内理 三『寧楽遺文』中,東京堂	1913,1962
恵珍	『七大寺年表』	『続群書類従』792,続群書類従完成会	1924
		『聖徳太子全集』4,石田茂作編,臨川書店	1942-1944,
定円	『太子曼茶羅講式』	『聖徳太子全集』の初版は龍吟杜	1988
	『東大寺要録』	嘉承元年(1106)』『続々群書類従』11,国書刊行会	1970

著者名	文献名	誌名•出版社名	出版年,再販
円仁	 『入唐求法巡礼行記』	『続々群書類従』第12,国書刊行会	年 1970
稗田阿礼,太安万侣 舎人親王等撰	『古事記』 『日本書紀』	黒板勝美『国史大系』吉川弘文館 『国史大系』吉川弘文館	1936 1967
大伴家持か	』 「「「「」 『万葉集』	国史人宗』	1957 - 1962
大件家行が 景戒	』の条集』 『日本霊異記』	日本古典文子八宗』 石板青店	1937 - 1962
京成 菅野真道,藤原継縄等撰	』日本金共記』 『続日本紀』		1965
官町具垣,膝原樒縄寺供		『国史大系』3,吉川弘文館	1905
	『正倉院文書』1-4	東京大学出版会	
 	『大日本古文書』1-6	東京帝国大学史料編纂所	1901-1904
清原夏野等	『今羲解』 『籽取三仏物』	『国史大系』22,吉川弘文館	1966
	類聚三代格』	『国史大系』25,吉川弘文館	1983
宗性撰	『日本高僧伝要文抄』	『国史大系』31,吉川弘文館	1930
皇円撰	『扶桑略記』	『新訂増補国史大系』12,吉川弘文館	1942, 1965
	『世界美術全集』12,	平凡社	1956
	『バーミヤン-1969年度の調査』	名古屋大学	1971
ly no de to	『シルクロード博物館』	講談社	1979
樋口隆康編	『バーミヤーン』全4巻	京都大学,同朋舎出版	1983, 2001
	『パキスタン・ガンダーラ美術展』	日本放送協会	1984
	『ガンダーラの貴婦人と化粧皿』	古代オリエント博物館	1985
	『シルクロード・オアシスと草原の道』	奈良県立美術館	1988
	『シルクロードの美術展』	富士美術館	1990
	『南ウズベキスタンの遺宝』	創価大学	1991
	『ダルヴェルジンテパDT25, 1989-1993発掘報	創価大学	1996
	告』		
	『シルクロード大美術展』	東京国立博物館·読売新聞社	1996
	『世界美術大全集-東洋編15中央アジア』	小学館	1996
	『ブッダ展』	東武美術館	1998
文化財研究所ほか	『バーミヤーン仏教壁画の編年』	明石書店	2006
	『シルクロード沿いの壁画資料集』	東京文化財研究所	2006
陝西省文物管理委員会	「陝西省三原県双盛村隋李和墓清理簡報」	『文物』文物出版社	1966.1
	「北魏司馬金龍墓出土柱礎」	『文物』文物出版社	1972.3
	『中国美術』全5巻	講談社	1973
	『中国漢唐美術展』	早稲田大学	1974
山西省文物工作委員会, 山西雲岡石窟文物保管所	『雲岡石窟』	文物出版社	1977
NHK取材班	『雲岡石窟の旅』	日本放送出版協会	1979
龍門文物保管所	『龍門石窟』	文物出版社	1980
敦煌文物研究所編	『敦煌莫高窟』全5巻	平凡社•文物出版社	1980-84
敦煌文物研究所	『敦煌莫高窟内容総録』	『敦煌莫高窟』5附篇,平凡社・文物出版社	1982
	『山東漢画像石選集』	中国斉魯書社	1982
	『古都洛陽秘宝展』	岡山市オリエント美術館	1983
新疆ウイグル自治区文物 管理委員会,拝城県キジ ル千仏洞文物保管所編	『キジル石窟』全3巻	平凡社·文物出版社	1983-1985
新疆ウイグル自治区文物 管理委員会,庫車県文物 保管所編	『クムトラ石窟』	平凡社·文物出版社	1985
	『徐州漢画象石』	江蘇美術出版社	1985
	『南陽漢代画像石』	文物出版社	1985
敦煌研究院	『敦煌莫高窟供養人題記』	文物出版社	1986
<i>→</i> √1 → 1/1 U U U U U U U U U U U U U U U U U U	「山東博興龍華寺遺址調査簡報」	『考古』科学出版社	1986.9
龍門文物保管所,北京大 学考古系 編	『龍門石窟』全2巻	平凡社•文物出版社	1987-1988
	『中国美術全集-彫塑編3』	人民美術出版社	1988
雲岡石窟文物保管所	『雲岡石窟』全2巻	平凡社·文物出版社	1989,1990
邯鄲市峰峰礦区文管所,	「水泉石窟摩崖残碑」	『文物』文物出版社	1990.3
北京大学考古実習隊	「南響堂石窟新発現窟檐遺迹及龕像」	『文物』文物出版社	1992.5
河北省古建築研究所, 孟 繁興	「南響堂石窟清理記」	『文物』文物出版社	1992.5
新疆維吾爾自治区文化 廳, 博物館編	『新疆文物』54	新疆維吾爾自治区文化廳	1999
	『克攻爾石窟内容総録』	新疆美術撮影出版社	2000
	『遣唐使が見た中国文化展』	橿原考古学研究所	1995
	『東アジアの仏たち』	奈良国立博物館	1996
東京国立博物館	『法隆寺東院に於ける発掘調査報告書』	東京国立博物館	1948
	「特集失われた法隆寺壁画」	『仏教芸術』3毎日新聞社	1949
奈良国立文化財研究所	『川原寺発掘調査報告』研究所学報第9冊	真陽社	1960
	『原色日本の美術』1原始美術,2法隆寺	小学館	1966-1970
	『奈良六大寺大観』全14巻	岩波書店	1969-1979

著者名	文献名	誌名•出版社名	出版年,再販 年
	『世界の美術』85	朝日新聞社	1978
	『法華経の美術』	奈良国立博物館	1979
	『法華経の美術』	佼成出版杜	1981
	『日本の美術』5	至文堂	1983
	『日本美術全集』2	講談社	1990
#F (2 1 W	『重要文化財』	文化庁,毎日新聞社	1983
龍谷大学	『仏教大辞彙』	富山房	1914
望月信亨	『望月仏教大辞典』	世界聖典刊行会	1933,1974
堀日亨	『日蓮大聖人御書全集』 『日蓮大聖人御書辞典』	創価学会 聖教新聞社	1952 1976
	』 建入至入岬青叶典』 『仏学辞典』	北京中国国際広播出版社	1970
後漢•劉熙	『釈名』	『四庫全書』経部小学類,文淵閣版,台湾商務印書館No.221	1986
諸橋轍次,鎌田正,米山寅	『広漢和辞典』	大修館書店	1981
太郎 香坂順一	『現代中国語辞典』	光生館	1982
北浦藤郎ほか	『基礎中国語』	講談社	1991
111円が終われるが。	『世界歴史事典』全10巻	平凡杜	1956
	『アジア歴史事典』	平凡杜	1959
	『龍門二十品』上下	二玄社	1959
	『書道全集』9,日本1 大和、奈良	平凡社	1969
大谷大学編	『日本金石図録』	二玄社	1972
	『書跡名品叢刊』	二玄社	1979-1985
会津八一	「薬師寺三重塔」	『国家百粋』2,『会津八一全集』巻1中央公論 社	1947,1982
会津八一	「薬師寺東塔の銘文を読む」	『天平』3,『会津八一全集』巻1中央公論社	1948,1982
足立康	「再び薬師寺東塔檫銘に就いて」	『考古学雑誌』21-3	1931
足立康	「薬師寺塔婆雑致」	『考古学雑誌』21-5	1931
足立康	「薬師寺東塔建立年代考」七,擦銘に就いて	『国華』487	1931
足立康	「薬師寺東塔檫銘の一解釈」	『考古学雑誌』21-1 『表述英雄』はおります後まって	1931
<u>足立康</u> 足立康	「薬師寺東塔非移建論」 「薬師寺金堂三尊の製作年代」	『東洋美術』特輯日本美術史三 『國華』511,512,	1932 1933
<u>たム康</u> アリバウム,加藤九祚訳	「衆師守金星二导の聚作中代」 『古代サマルカンドの壁画』	文化出版局	1933
安藤更生	「興福寺天龍八部衆と釈迦十大弟子像の伝来に 就いて」	『奈良美術研究』,『東洋美術』3,校倉書房	
安藤更生	「船王後墓誌(668年)」解説	『書道全集』9平凡社	1965
家永三郎	『上代仏教思想史研究』	目黒書店,新訂版は法蔵館	1950,1966
飯田瑞穂	「天寿国繍帳銘の復原について」	『中央大学文学部紀要』史学科11	1966
池田知久	『荘子』	学習研究社	1983
石井昌子	「道教の神々」	『道教』福井康順等監『道教』平河出版社	1983
石崎達二	「奈良朝に於ける五台山信仰を論じ東大寺大仏 造疎思想の一端に及ぶ」	『史学雑誌』41-10,11	1930
石田尚豊	「法隆寺金堂壁画備考-法隆寺展にちなんで -	『ミュージアム』207東京国立博物館	1968
石田尚豊	『聖徳太子と玉虫厨子-現代に問う飛鳥仏教-』	東京美術	1998
石田茂作	『写経より見たる奈良朝仏教の研究』奈良朝現在 一切経疏目録	東洋文庫	1930
石松日奈子	『北魏仏教造像史の研究』	ブリュッケ	2005
石渡美江	「パルミラ彫刻の縦位メダイヨン葡萄唐草文の東漸」	『古代オリエント博物館紀要』12	1991
伊瀬仙太郎	「西突厥起源考」	『史潮』42	1949
磯貝正義	「郡評問題私考」	『統日本古代史論集』吉川弘文館	1972
板橋倫行校注	『日本霊異記』	角川書店	1957
市川寛	「御宇用字考―附、古書成立年代に関する一考察―」	『国語・国文』3巻6号	1933
今城甚造	「東塔」	『薬師寺』奈良六大寺大観6,岩波書店	1970
今城甚造	「檫銘」	『奈良六大寺大観』6,薬師寺全,岩波書店	1970
岩松浅夫	「ガンダーラ彫刻と阿弥陀仏」	『東洋文化研究所紀要』123	1994
岩松浅夫	「amridaha/amiridae 銘像は果して阿弥陀仏を表すに非ざるか」	『印度学仏教学研究』54-2	2006
上野アキ	『世界の美術』巻9	朝日新聞社	1980
上原和	『玉虫厨子-飛鳥白鳳美術様式史論』	吉川弘文館	1991
梅原未治	「欧米で観た仏像を表はした三面の古鏡」	『欧米に於ける支那古鏡』刀江書院	1931
梅原末治	『紹興古鏡聚英』	桑名文星堂、覆刻同朋舎出版	1939,1984
梅原末治	『漢三国六朝紀年鏡図説』	桑名文星堂、同朋舎覆刻	1943,1984
梅原未治	「画文四仏四獣鏡に就いて」	『史迹と美術』224,	1952
越前隆,前田耕作	『写真集バーミヤーン遺跡』 「キダーラ王朝の年代について」	毎日新聞社 『東洋学報』41-3,『中央アジア史』1汲古書	2002 1958,1992
1/A ME	1/ / T-10/-> 1 MC > 4 ()	院 汲古書院	1000,1000

著者名	文献名	1000年1100年1100年1100日	出版年,再販 年
王国良	『貌晋南北朝志怪小説研究』	台湾,文史哲出版社	1983
王明	『抱朴子内篇校釈』	中華書局	1985
大嶋京子	「敦煌壁画について」	『敦煌壁画の仏教物語』1,恒文社	1987
太田英蔵	「天寿国曼茶羅の繍技と建治修理について」	『史跡と美術』188	1943
大田博太郎	『法隆寺建築』 「末院伊藤」	彰国社 『女真士士志士知』。 出述書店	1943
大田博太郎 大田博太郎	「東院伽藍」	『奈良六大寺大観』5,岩波書店 『奈良六大寺大観』5,岩波書店	1971 1971
大野達之助	- 『字厥』 『聖徳太子の研究』	吉川弘文館	1971
大橋一章編著	『室楽美術の争点』	グラフ社	1984
大橋一章	『聖徳太子への鎮魂-天寿国繡帳残照』	グラフ社	1987
大橋一章	『天寿国繡帳の研究』	吉川弘文館	1995
大橋一章編著	『法隆寺美術ー論争の視点』	グラフ社	1998
大橋一章編著	『薬師寺千三百年の精華-美術史研究のあゆみ』	里文出版	2000
大橋一章編著	『東大寺-美術史研究の歩み』	里文出版	2003
大村西崖	『支那美術史彫塑篇』	国書刊行会復刻	1915,1972
大村西崖	『支那美術史彫塑篇』付図	国書刊行会	1915,1972
大屋徳城	「天寿国繡帳孜」	『宗教研究』新54~5,同文館	1928
大屋徳城	「東院の経営と行信及び道詮」	『夢殿』第2冊 鶴故郷舎	1931
大矢透	『仮名源流考』	国定教科書共同販売所,	1911
岡田精司	「古代国家と宗教」	『講座日本史』1東京大学出版会,	1970
岡田明憲	『ゾロアスターの神秘思想』	講談杜	1988
小倉豊文	『聖徳太子と聖徳太子信仰』	綜芸舎	1963
小谷仲男	「ガンダーラ仏教美術の展開」	『史林』50-1	1966
小谷仲男	「アフガニスタンおよび中央アジアの仏教美術」	『ペルシアと唐』平凡社	1971
小谷仲男	「仏教美術の東方伝播」	『東西文化の交流』平凡社	1971
小谷仲男	『ガンダーラ美術とクシャン王朝』	同朋舎出版	1996
小谷仲男	「バーミアーン石窟と弥勒信仰」	『富山大学人文学部紀要』36	2002
小野勝年,日比丈夫	『五台山』入唐求法巡礼行記五台山之巻訳註	座右宝刊行会	1942
小野川秀美	「突厥碑文訳注」	『満蒙史研究』4,座右宝刊行会	1943
小野玄妙	『仏教の美術及び歴史』	『小野玄妙仏教芸術著作集』2,開明書院	1916,1977
小野玄妙	『仏教の美術と歴史』	『同著作集』巻9,開明書院	1923,1977
小野玄妙	「大乗仏教美術の起源及び其の発達体系」	『大乗仏教芸術史の研究』1,大雄閣	1927
温玉成	「洛陽市偃師県水泉石窟調査」	『文物』文物出版社	1990.3
賈応逸,須藤弘敏訳	「トユク石窟考」 「敦煌莫高窟第二四九窟窟頂西破壁画内容考	『仏教芸術』186,毎日新聞社	1989
賀世哲	釈」	『敦煌学輯刊』3 敦煌研究院『敦煌莫高窟供養人題記』文物	1983
賀世哲	「従供養人題記看莫高窟部分洞窟的営建年代」 「関于北朝石窟千佛圖像諸問題」	出版社	1986
賀世哲		『敦煌研究』	1989.3,4
勝部明生 加藤九祚	『海獣葡萄鏡の研究』 「ディルベルジン遺跡発見の壁画をめぐって」	臨川書店 『東洋学術研究』18-2,東洋哲学研究所	1996 1979
香取忠彦	「水煙	『奈良六大寺大観』6,岩波書店	1979
香取秀真	『日本金工史』	雄山閣,復刻	1932,1982
狩野久	「木簡」	『古代の日本』9,研究資料,角川書店	1972
兜木正亨	「多宝仏塔の系譜」	『法華経信仰の諸形態』3,平楽寺書店	1976
鎌田茂雄	『中国華厳思想史の研究』第3章,武周王朝における華厳思想の形成	東大出版会	1965
亀田孜	「図像として見た薬師如来」	『日本美術工芸』114	1948
亀田孜	「飛鳥奈良時代壁画」	『日本美術全史』1,美術出版社	1968
亀田孜	『法隆寺―壁画と金堂―』	朝日新聞社	1968
喜田貞吉	「薬師寺東塔の檫の銘に就きて」	『史学雑誌』16-9	1905
喜田貞吉	「薬師寺東塔は古建築物年代鑑定の一好標準」	『歴史地理』7-10	1905
喜田貞吉 喜田貞吉	「薬師寺東塔建築年代考」 「薬師寺東塔檫銘につきて平子君に答へて該塔	『歴史地理』7-5 『歴史地理』7-12	1905 1905
喜田貞吉	が天平の新築たるを明にす」 「足立康君の薬師寺に関する新研究を読む」	『考古学雑誌』21-2	1931
	「再び足立康君の薬師寺に関する新研究に就い	『考古学雑誌』21-4	1931
喜田貞吉		2 1 3 1 1 1 1 1 1 1	
喜田貞吉	て」		
喜田貞吉 紀野一義	て」 『法華経の探究』	平楽寺書店	1962
喜田貞吉 紀野一義 紀野一義	て」 『法華経の探究』 「阿弥陀経(梵文和訳)」	平楽寺書店 『浄土三部経』下,岩波書店	1962 1990
喜田貞吉 紀野一義 紀野一義 宮徳傑	て」 『法華経の探究』 「阿弥陀経(梵文和訳)」 「臨朐県博物館収蔵的一批北朝造像」	平楽寺書店 『浄土三部経』下,岩波書店 『文物』	1962 1990 2002.9
喜田貞吉 紀野一義 紀野一義 宮徳傑 姜伯勤	て」 『法華経の探究』 「阿弥陀経(梵文和訳)」 「臨朐県博物館収蔵的一批北朝造像」 『中国祆教芸術史研究』	平楽寺書店 『浄土三部経』下,岩波書店 『文物』 三聯書店	1962 1990 2002.9 2004
喜田貞吉 紀野一義 紀野一義 宮徳傑	て」 『法華経の探究』 「阿弥陀経(梵文和訳)」 「臨朐県博物館収蔵的一批北朝造像」 『中国祆教芸術史研究』 『莫高窟年表』	平楽寺書店 『浄土三部経』下,岩波書店 『文物』 三聯書店 上海古籍出版社.	1962 1990 2002.9
喜田貞吉 紀野一義 紀野一義 宮徳傑 姜伯勤 姜亮夫	て」 『法華経の探究』 「阿弥陀経(梵文和訳)」 「臨朐県博物館収蔵的一批北朝造像」 『中国祆教芸術史研究』	平楽寺書店 『浄土三部経』下,岩波書店 『文物』 三聯書店 上海古籍出版社. 『日本美術全集』2,講談社 『中国石窟キジル石窟』3,平凡社・文物出版	1962 1990 2002.9 2004 1985
喜田貞吉 紀野一義 紀野一義 宮徳傑 姜伯勤 姜亮夫 金理那	て」 『法華経の探究』 「阿弥陀経(梵文和訳)」 「臨朐県博物館収蔵的一批北朝造像」 『中国祆教芸術史研究』 『真高窟年表』 「宝珠捧持菩薩の系譜」 「亀茲芸術の特徴とその成果」	平楽寺書店 『浄土三部経』下,岩波書店 『文物』 三聯書店 上海古籍出版社. 『日本美術全集』2,講談社 『中国石窟キジル石窟』3,平凡社・文物出版 社	1962 1990 2002.9 2004 1985 1990
喜田貞吉 紀野一義 紀野一義 宮徳傑 姜伯勤 姜亮夫 金理那 金維諾 久野健	て」 『法華経の探究』 「阿弥陀経(梵文和訳)」 「臨朐県博物館収蔵的一批北朝造像」 『中国祆教芸術史研究』 『莫高窟年表』 「宝珠捧持菩薩の系譜」 「亀茲芸術の特徴とその成果」 「法隆寺の美術」	平楽寺書店 『浄土三部経』下,岩波書店 『文物』 三聯書店 上海古籍出版社. 『日本美術全集』2,講談社 『中国石窟キジル石窟』3,平凡社・文物出版 社	1962 1990 2002.9 2004 1985 1990 1985
喜田貞吉 紀野一義 紀野一義 宮徳傑 姜伯勤 姜亮夫 金理那	て」 『法華経の探究』 「阿弥陀経(梵文和訳)」 「臨朐県博物館収蔵的一批北朝造像」 『中国祆教芸術史研究』 『真高窟年表』 「宝珠捧持菩薩の系譜」 「亀茲芸術の特徴とその成果」	平楽寺書店 『浄土三部経』下,岩波書店 『文物』 三聯書店 上海古籍出版社. 『日本美術全集』2,講談社 『中国石窟キジル石窟』3,平凡社・文物出版 社	1962 1990 2002.9 2004 1985 1990

著者名	文献名	誌名・出版社名	出版年,再販 年
桑山正進	 「罽賓と仏鉢	『展望アジアの考古学』新潮社	1983
桑山正進	『カーピシー・ガンダーラ史研究』	京都大学人文科学研究所	1990
肥塚隆	「クシャーン朝」	『美術に見る釈尊の生涯』平凡社	1979
肥塚隆	「大乗仏教の美術-大乗仏教美術の初期相」	『講座大乗仏教』10,春秋社	1985
肥塚隆	『美術に見る釈尊の生涯』	平凡社	1979
小泉袈裟勝	『ものさし』	法政大学出版局	1977
小窪和博	『海獣葡萄鏡』	刀剣春秋出版社	1985
小杉一雄	『中国仏教美術史の研究』	新樹社	1960
小島章見	「薬師寺金堂本尊台座につきて」	『日本美術工芸』114	1948
後藤守一	『漢式鏡』	雄山閣	1926
小林太市郎	「法隆寺金堂の研究」	『仏教芸術』3,毎日新聞社	1949
小林剛	「法隆寺金堂壁画の名題に就いて」	『史迩と美術』70	1936
小南一郎	「鏡をめぐる伝承」	『鏡』社会思想社	1978
小南一郎	『中国の神話と物語り』	岩波書店	1984
斎藤孝 坂本幸男,岩本裕訳	「古代の社寺信仰と鏡」 『法華経』	森浩一編『鏡』社会思想社 岩波文庫	1978 1962
坂本辛労,石本俗訳 定方晟	』		1962
定方晟	『気が山と極来』 「アミダ仏の起源」	『講座大乗仏教』5,春秋社	1985
定方晟	『異端のインド』	東海大学出版会	1998
真田有美等	「ペトロフスキー本法華経梵本の研究」	『西域文化研究』4,法蔵館	1961
沢田瑞穂	『抱朴子・列仙伝・神仙伝・山海経』	中国古典文学大系,平凡社	1969
史葦湘	「関于敦煌莫高窟内容総録」	『敦煌莫高窟内容総録』文物出版社	1982
重松明久	『日本浄上教成立過程の研究』	平楽寺書店	1971
重松明久	『古代国家と道教』	吉川弘文館	1985
静谷正雄	『初期大乗仏教の成立課程』	百華苑	1974
静谷正雄	『インド仏教碑銘目録』	平楽寺書店	1979
静谷正雄	「クシャーナ時代の西北インドの仏教」	『仏教の歴史と文化』同朋社	1980
島崎昌	『隋唐時代の東トゥルキスタン研究』	東京大学出版会	1977
下斗米晟	「西王母説話の変遷」	『富山大学文学紀要』3	1953
謝重光	「魏晋隋唐儒教特権的盛衰」	『貌晋南北朝隋唐史』	1988.3
周次吉	『神異経研究』	台北,文津出版社	1986
宿白	「敦煌莫高窟中的五台山図」	『文物参考資料』2-5,中国・同編輯委員会	1951
宿白	「キジル石窟の形式区分とその年代」	『中国石窟キジル石窟』1,平凡社・文物出版 社	1983
宿白	「平城における国力の集中と〈雲岡様式〉の形成と 発展」	雲岡石窟文物保管所『雲岡石窟』平凡社· 文物出版社	1992
鐘暁青	「響堂山石窟建築略析」	『文物』	1992.5
白鳥庫吉	「亜細亜北族の辮髪について」	『史学雑誌』37-1,3,『白鳥庫吉全集』5,岩波書店	1926,1970
杉山二郎	「ガンダーラ彫刻の二、三の問題」	『ミュージアム』217	1969
杉山二郎	「錠光仏本生図と施无畏印の起源について」	『ミュージアム』232	1970
杉山二郎	「弥勒菩薩をめぐる諸問題」	『ミュージアム』293	1975
関野貞	「薬師寺金堂及講堂の薬師三尊の製作年代を論ず」	『史学雑誌』12-4	1901
関野貞	「薬師寺東塔考」	『國華』155,158	1903
施萍婷,賀世哲	「敦煌壁画中的法華経変初探」	『敦煌莫高窟』3,文物出版社	1987
ゼマルヤライ・タルジ,高田	「最近におけるタパ・エ・ショトールの発掘成果	『仏教芸術』120,毎日新聞社	1978
修,秋山光和訳	(1974~1976)とハッダ芸術の新知見」	7	
曽布川寛	『中国美術の図像と様式』	中央公論美術出版	2006
孫作雲	「敦煌画中的神怪画」	『考古』	1960.6
高田修	『仏像の起源』	岩波書店	1967
高田修	「焰肩仏と双神変像」	『仏教芸術』117,毎日新聞社	1978
高田修	「ガンダーラ美術における大乗的徴証」	『仏教芸術』125,毎日新聞社	1979
高田修 竹内理三,山田英雄,平野	『仏像の誕生』 『日本古代人名辞典』	岩波書店 吉川弘文館	1987 1963
邦雄編			
田中塊堂田辺勝美	『日本古写経現存目録』 「迦畢試国出土の仏教彫刻の製作年代につい	思文閣 『オリエント』15-2	1973
	て」		1972
田辺勝美,深井普司	『ペルシア美術史』	吉川弘文館	1983
田辺勝美	『ガンダーラから正倉院へ』	同朋舎	1988
田辺勝美	『シルクロードのコイン』	講談社	1992
田辺勝美田辺勝美	「ササン朝美術の東方伝播」 「バーミヤーン東大仏の制作年代に関する一考	『世界美術大全集』東洋編15,小学館 『古代オリエント博物館紀要』22	1999 2001
田辺勝美	察」 『仏像の起源に学ぶ性と死』	柳原出版	2001
玉木康四郎解説	『仏典解題事典』	春秋社	1966
田村吉永	「薬師寺東塔新考」	『考古学雑誌』38	1952
			1952
田村吉永	「薬師寺堂塔本尊造立新考」	『仏教芸術』15,毎日新聞社	1952

海用部	著者名	文献名	誌名・出版社名	出版年,再販 年
20	田村吉永	「薬師寺総説」	株式会社	1965
###	段文傑	「道教題材是如何進入佛教石窟的」		1985
日本学館	張金儀	『漢鏡所反映的神話伝説与神仙思想』		1981
原本菩薩 (北西在)	趙静編	「1990~1996年新疆考古発掘与調査記事」	出版社	1997
経本音隆 龍門西倉に現かれたる北韓仏教 大邦仏教史神史上韓篇 清水以文堂 1993 1248 1995 1997 1248 1997 1248 1997 1248 1998 1997 1248 1998 19				
月輪管隆		「北魏窟に現れたる仏教」		
1985				
野歌		「北部佛教中的香西緒で」		
深盤大定				
宇宙の				
湯用形				1941,1975-76
語用形				,
内藤みとり 「東ローマと突厥との交渉に関する史料」 「西突寒史母帝』早稲田大学出版部 1988 1988 下海藤子と町 「西藤中金町 「東所寺金を二葉と出降寺町画」 「東洋美術目10 1931 1931 1935 1936 1937 1938 1938 1938 1938 1939	湯用彤		湯用彤『隋唐佛教史稿』中華書局	1982
内藤砂-20		『古鏡の研究』	7 - H 7/1 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	1920,1974
内藤藤一郎				
内藤藤一郎				
海藤寺・郎 東崎寺・全部東空南本尊考」				
中野田男 キシル石窟壁画の年代1 「歴史公論』10. 推山閣 1984 1985 1986 1986 1986 1987 1986 1986 1987 1986 1987 1988				
中村元 「大乗番組の成立年代」 「大乗係数の成立史的研究」=名堂 1954				
中村元				
中野元 新発見の阿弥陀像台座銘との意義 アクダの世界上容研発性 1980 1991 1992 1991 1994 1995 1995 1996 1997 1996 1996 1996 1997 1996 19			『ブッダの世界『学習研究社	
西川新次 「観音菩薩立像 1971 1968				
四日寸天		「観音菩薩立像」		
近上生登仙図与維摩詰経変 「牧塩研究』	西田守夫		『ミュージアム』207	1968
接近 接近 接近 接近 接近 接近 接近 接近	西村秀雄	「薬師寺月光菩薩の修理について」	『美術史』13	1954
大村の彦	* ***			
「古チュルク時代」	花山信勝校訳		岩波文庫	1933
林幹哉	林和彦		『仏教芸術』165,毎日新聞社	1986
林巳奈夫	11 6 4 1			1990
本日奈夫				
林良一 「金堂旧壁画」中、図相・主題の項 『奈良六大寺大観』法隆寺5.岩波書店 1970 林良一 「仏教美術の装飾文様19パルメット(2) 『仏教芸術』111,毎日新聞社 1977		「画象鏡の図柄若干について-隅田八幡画象鏡	『考古学論考』小林行雄博士古稀記念論文	1982
林良一	林良一			1970
林陸朗	林良一			1977
原田淑人 『西域発見の絵画に見えたる服飾の研究』 東洋文庫 1925 春山武松 『法隆寺壁画』 朝日新聞社 1947 春山武松 『強光灯下の法隆寺壁画』 いかるが舎 1948 1948 月世長 「クムトラにおける漢民族様式の石舘」 いかるが舎 新疆ウイグル自治区文物管理委員会他『クムトラ石舘』平凡社・文物出版社 1985 東山健吾・石嘉福 『敦煌への道』 NHK出版協会 1978 東山健吾 『敦煌石舘』 平凡社 1982 下潟龍祥 「菩薩思想の起源及び発達と本生経類の関係」 喜房仏書林再版 東洋文庫 1954,1978 種別企康 「阿弥陀三尊像の源流」 『仏教芸術』7,毎日新聞社 1954 種口隆康 「阿弥陀三尊像の源流」 『仏教芸術』7,毎日新聞社 1950 種口隆康 「バタトリアよりタキシラまで」 『仏教芸術』15,毎日新聞社 1952 福口隆康 『バーミヤーンの石窟』 同朋舎出版 1970 福口隆康 『ガンダーラの美神と仏たち』 日本放送出版協会 1986 種口隆康 『アルバム・シルクロード考古学』 法蔵館 1986 種口隆康 『アルバム・シルクロード考古学』 法蔵館 1986 平川彰 『亀茲仏舘人体芸術』 新疆美術撮影出版社、香港文化教育出版社 1992 平川彰 「仏伝とくに燃灯仏授記と菩薩の観念」 『初期大乗仏教の研究』春秋社 1968 平川彰 「浄土思想の成立」 『講座大乗仏教の研究』春秋社 1968 平川彰 「浄土思想の成立」 『講座大乗仏教の研究』春秋社 1968 平子鐸嶺 「東郎寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-11 1905 平子鐸嶺 「東び薬師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-11 1905 「東学祭績」「『東節寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-11 1905 「東学祭賞」「東遊寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-11 1905	林良一	『ガンダーラ美術紀行』	時事通信杜	1984
春山武松 『法隆寺壁画』 朝日新聞社 1947 春山武松 『螢光灯下の法隆寺壁画』 いかるが舎 1948 馬世長 「クムトラにおける漢民族様式の石窟」 新疆ウイグル自治区文物管理委員会他『クムトラ石窟』平凡社・文物出版社 1978 東山健吾・石嘉福 『敦煌への道』 NHK出版協会 1978 東山健吾 『敦煌への道』 NHK出版協会 1978 東山健吾 『敦煌への道』 NHK出版協会 1982 干潟龍祥 『本生経類の思想史的研究』 『本生経類の思想史的研究』東洋文庫,山喜房仏書林再版 1954,1978 福口隆康 「阿弥陀三尊像の源流」 『仏教芸術』7,毎日新聞社 1950 樋口隆康 「バタトリアよりタキシラまで」 『仏教芸術』15,毎日新聞社 1952 樋口隆康 「バーミヤーンの石窟』 同朋舎出版 1970 樋口隆康 「ガーシャーンの石窟』 日本放送出版協会 1986 樋口隆康(アノバム・シン・ガンダーラ美術展』図録 日本放送出版協会 1986 福口隆康 『アルバム・シルクロード考古学』 法蔵館 1986 馮斐 『亀茲仏窟人体芸術』 新疆美術撮影出版社、香港文化教育出版社 1992 平川彰 「仏伝とくに燃灯仏授記と菩薩の観念」 『初期大乗仏教の研究』奉秋社 1968 平川彰 「存出思想の成立」 『諸座大乗仏教の研究』を秋社 1985 平子鐸嶺 「津田・大東仏教の研究』 『史学雑誌』16-8				
春山武松 『螢光灯下の法隆寺壁画』 いかるが舎 1948 馬世長 「クムトラにおける漢民族様式の石窟」 新疆ウイグル自治区文物管理委員会他『クムトラ石窟』平凡社・文物出版社 1985 東山健吾・石嘉福 『敦煌への道』 NHK出版協会 1978 東山健吾 『敦煌石窟』 平凡社 1982 干潟龍祥 「杏薩思想の起源及び発達と本生経類の関係」 『本生経類の思想史的研究』東洋文庫,山喜房仏書林再版 1954,1978 一円沙庫 「本生経類の思想史的研究』東洋文庫」 1954 樋口隆康 「阿弥陀三尊像の源流」 『仏教芸術』15,毎日新聞社 1952 樋口隆康 「バタトリアよりタキシラまで」 同加会芸術』15,毎日新聞社 1952 樋口隆康 『バーミヤーンの石窟』 同期舎出版 1970 樋口隆康 『ガンダーラの美神と仏たち』 日本放送出版協会 1986 樋口隆康 『ガンメラ美術展』図録 日本放送出版協会 1984 樋口隆康 『アルバム・シルクロード考古学』 法蔵館 1986 馮斐 『亀茲仏館人体芸術』 新疆美術撮影出版社、香港文化教育出版社 1992 平川彰 「仏伝とくに燃灯仏授記と菩薩の観念」 『初期大乗仏教の研究』 春秋社 1968 平川彰 「本区会の成立」 「清座大乗仏教の研究』 「東秋社 1985 平子孁嶺 「東部寺東塔の線の銘について」 「東学雑誌』16-8 1905 平子孁嶺 <		1		
馬世長 「クムトラにおける漢民族様式の石窟」 新疆ウイグル自治区文物管理委員会他『クムトラ石窟』平凡社・文物出版社 1985 東山健吾・石嘉福 『敦煌への道』 NHK出版協会 1978 東山健吾 『敦煌石窟』 平凡社 1982 「菩薩思想の起源及び発達と本生経類の関係」 東洋文庫 1954,1978 一天鴻龍祥 『本生経類の思想史的研究』 東洋文庫 1954,1978 一個口隆康 「阿弥陀三尊像の源流」 『仏教芸術』7,毎日新聞社 1950 種口隆康 「阿弥陀三尊像の源流」 『仏教芸術』15,毎日新聞社 1952 種口隆康 『バタトリアよりタキシラまで」 『仏教芸術』15,毎日新聞社 1952 種口隆康 『バーミヤーンの石窟』 同朋舎出版 1970 種口隆康 『ガンダーラの美神と仏たち』 日本放送出版協会 1986 種口隆康はか 『パキスタン・ガンダーラ美術展』図録 日本放送出版協会 1986 種口隆康 『アルバム・シルクロード考古学』 法蔵館 1986 第妻 『亀茲仏窟人体芸術』 新疆美術撮影出版社,香港文化教育出版社 1992 平川彰 「仏伝とくに燃灯仏授記と菩薩の観念」 『初期大乗仏教の研究』春秋社 1968 平川彰 「カ期大乗仏教の研究』 春秋社 1968 平川彰 「浄土思想の成立」 『神座大乗仏教』5,春秋社 1968 平子鐸嶺 「薬師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-8 1905 「東節寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-11 1905 「東子鐸嶺 「東町寺東塔の榕の銘について」 『史学雑誌』16-11 1905				
カトラ石舘』平凡社・文物出版社				
東山健吾 『敦煌石窟』 平凡社 1982 干潟龍祥 「菩薩思想の起源及び発達と本生経類の関係」 『本生経類の思想史的研究』東洋文庫,山喜房仏書林再版 1954,1978 干潟龍祥 『本生経類の思想史的研究』 東洋文庫 1954 樋口隆康 「阿弥陀三尊像の源流」 『仏教芸術』7,毎日新聞社 1950 樋口隆康 「パートンクラショまで」 『仏教芸術』15,毎日新聞社 1952 樋口隆康 『バーミヤーンの石窟』 同朋舎出版 1970 樋口隆康 『ガンダーラの美神と仏たち』 日本放送出版協会 1986 樋口隆康 『パキスタン・ガンダーラ美術展』図録 日本放送出版協会 1984 樋口隆康 『アルバム・シルクロード考古学』 法蔵館 1986 馮斐 『亀茲仏窟人体芸術』 新疆美術撮影出版社,香港文化教育出版社 1992 平川彰 「仏伝とくに燃灯仏授記と菩薩の観念」 『初期大乗仏教の研究』春秋社 1968 平川彰 「海上思想の成立」 『講座大乗仏教』5,春秋社 1985 平子鐸嶺 「東師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-11 1905 平子鐸嶺 「東師寺東塔察館読〕 『学燈』11-9 1907			ムトラ石窟』平凡社・文物出版社	
下海龍神 「音隆恋恋の起源及の発達を本生経規の関係」 喜房仏書林再版 1954 1954 1954 1954 1956			平凡社	
 樋口隆康 「阿弥陀三尊像の源流」 『仏教芸術』7,毎日新聞社 1950 樋口隆康 「バタトリアよりタキシラまで」 『仏教芸術』15,毎日新聞社 1952 樋口隆康 『バーミヤーンの石窟』 同用舎出版 日本放送出版協会 1986 種口隆康 『パキスタン・ガンダーラ美術展』図録 村本放送出版協会 1984 横口隆康 『アルバム・シルクロード考古学』 法蔵館 1986 馮斐 『亀茲仏窟人体芸術』 新疆美術撮影出版社,香港文化教育出版社 1992 平川彰 「仏伝とくに燃灯仏授記と菩薩の観念」 『初期大乗仏教の研究』春秋社 1968 平川彰 「浄土思想の成立」 「講座大乗仏教』5,春秋社 「985 平子鐸嶺 「再び薬師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-8 「東学雑誌』16-11 「905 平子鐸嶺 「薬師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-11 「905 平子鐸嶺 「薬師寺東塔察銘臆説」 『学燈』11-9 1907 			喜房仏書林再版	1954,1978
 樋口隆康 [バタトリアよりタキシラまで」 『仏教芸術』15,毎日新聞社 1952 樋口隆康 『バーミヤーンの石窟』 同朋舎出版 1970 樋口隆康 『ガンダーラの美神と仏たち』 日本放送出版協会 1986 樋口隆康(ほか) 『パキスタン・ガンダーラ美術展』図録 日本放送出版協会 1984 樋口隆康 『アルバム・シルクロード考古学』 法蔵館 1986 馮斐 『亀茲仏窟人体芸術』 新疆美術撮影出版社,香港文化教育出版社 1992 平川彰 「仏伝とくに燃灯仏授記と菩薩の観念」 『初期大乗仏教の研究』春秋社 1968 平川彰 『初期大乗仏教の研究』 春秋社 1968 平川彰 「浄土思想の成立」 『講座大乗仏教』5,春秋社 1985 平子鐸嶺 「東師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-8 1905 平子鐸嶺 「再び薬師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-11 1905 平子鐸嶺 「薬師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-11 1905 平子鐸嶺 「薬師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-11 1905 平子鐸嶺 「薬師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-11 1905 	1 11 4 14 4 1 1			
 樋口隆康 『バーミヤーンの石窟』 同用舎出版 1970 樋口隆康 『ガンダーラの美神と仏たち』 日本放送出版協会 1986 樋口隆康ほか 『パキスタン・ガンダーラ美術展』図録 日本放送出版協会 1984 横口隆康 『アルバム・シルクロード考古学』 法蔵館 1986 馮斐 『亀茲仏窟人体芸術』 新疆美術撮影出版社,香港文化教育出版社 1992 平川彰 『初期大乗仏教の研究』春秋社 1968 平川彰 「浄土思想の成立」 「講座大乗仏教』5,春秋社 1985 平子鐸嶺 「東節寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-8 「905 平子鐸嶺 「東び薬師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-11 1905 平子鐸嶺 「薬師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-11 「東学雅誌』16-11 「東学鑑』11-9 				
樋口隆康 『ガンダーラの美神と仏たち』 日本放送出版協会 1986 樋口隆康ほか 『パキスタン・ガンダーラ美術展』図録 日本放送出版協会 1984 樋口隆康 『アルバム・シルクロード考古学』 法蔵館 1986 馮斐 『亀茲仏窟人体芸術』 新疆美術撮影出版社,香港文化教育出版社 1992 平川彰 「仏伝とくに燃灯仏授記と菩薩の観念」 『初期大乗仏教の研究』春秋社 1968 平川彰 『初期大乗仏教の研究』 春秋社 1985 平川彰 「浄土思想の成立」 『講座大乗仏教』5,春秋社 1985 平子鐸嶺 「東師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-8 1905 平子鐸嶺 「再び薬師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-11 1905 平子鐸嶺 「薬師寺東塔察銘臆説」 『学燈』11-9 1907				
樋口隆康ほか 『パキスタン・ガンダーラ美術展』図録 日本放送出版協会 1984 樋口隆康 『アルバム・シルクロード考古学』 法蔵館 1986 馮斐 『亀茲仏窟人体芸術』 新疆美術撮影出版社,香港文化教育出版社 1992 平川彰 「仏伝とくに燃灯仏授記と菩薩の観念」 『初期大乗仏教の研究』春秋社 1968 平川彰 『初期大乗仏教の研究』 春秋社 1985 平川彰 「浄土思想の成立」 『講座大乗仏教』5,春秋社 1985 平子鐸嶺 「東師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-8 1905 平子鐸嶺 「再び薬師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-11 1905 平子鐸嶺 「薬師寺東塔檫銘臆説」 『学燈』11-9 1907				
樋口隆康『アルバム・シルクロード考古学』法蔵館1986馮斐『亀茲仏窟人体芸術』新疆美術撮影出版社,香港文化教育出版社 1992平川彰「仏伝とくに燃灯仏授記と菩薩の観念」『初期大乗仏教の研究』春秋社 1968平川彰『初期大乗仏教の研究』春秋社 1968平川彰「浄土思想の成立」『講座大乗仏教』5,春秋社 1985平子鐸嶺「薬師寺東塔の檫の銘について」『史学雑誌』16-8 1905平子鐸嶺「再び薬師寺東塔の檫の銘について」『史学雑誌』16-11 1905平子鐸嶺「薬師寺東塔察銘臆説」『学燈』11-9 1907				
平川彰 「仏伝とくに燃灯仏授記と菩薩の観念」 『初期大乗仏教の研究』春秋社 1968 平川彰 『初期大乗仏教の研究』 春秋社 1968 平川彰 「浄土思想の成立」 『講座大乗仏教』5,春秋社 1985 平子鐸嶺 「薬師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-8 1905 平子鐸嶺 「再び薬師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-11 1905 平子鐸嶺 「薬師寺東塔檫銘臆説」 『学燈』11-9 1907				
平川彰 『初期大乗仏教の研究』 春秋社 1968 平川彰 「浄土思想の成立」 『講座大乗仏教』5,春秋社 1985 平子鐸嶺 「薬師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-8 1905 平子鐸嶺 「再び薬師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-11 1905 平子鐸嶺 「薬師寺東塔檫銘臆説」 『学燈』11-9 1907	馮斐	『亀茲仏窟人体芸術』	新疆美術撮影出版社,香港文化教育出版社	1992
平川彰 「浄土思想の成立」 『講座大乗仏教』5,春秋社 1985 平子鐸嶺 「薬師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-8 1905 平子鐸嶺 「再び薬師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-11 1905 平子鐸嶺 「薬師寺東塔檫銘臆説」 『学燈』11-9 1907	平川彰	「仏伝とくに燃灯仏授記と菩薩の観念」	『初期大乗仏教の研究』春秋社	1968
平子鐸嶺 「薬師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-8 1905 平子鐸嶺 「再び薬師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-11 1905 平子鐸嶺 「薬師寺東塔檫銘臆説」 『学燈』11-9 1907	平川彰	『初期大乗仏教の研究』	春秋社	
平子鐸嶺 「再び薬師寺東塔の檫の銘について」 『史学雑誌』16-11 1905 平子鐸嶺 「薬師寺東塔檫銘臆説」 『学燈』11-9 1907	平川彰			
平子鐸嶺 「薬師寺東塔檫銘臆説」 『学燈』11-9 1907				
平子鐸領 『補校上宮聖徳法王帝説讃注』 丙子出版杜 1913	平子鐸領 平子鐸領		『学燈』11-9 丙子出版杜	

著者名	文献名	誌名・出版社名	出版年,再販 年
平子鐸嶺	『仏教芸術の研究』	金港堂	1914
福井康順	「天寿国曼茶羅の思想的性格」	『東洋思想の研究』理想杜	1928
福井康順	「原始道教と仏教との関係」	『道教の基礎的研究』書籍文物流通会	1951
福井利吉郎	「法隆寺壁画の主題について」	『芸文』8-2,3,6,7,11	1917
福永光司	「道教における鏡と剣」	『東方学報』45 『見かかり』25	1973
藤井由紀子	「救世観音の成立について」	『日本古代の祭祀と仏教』吉川弘文館	1995
藤田経世	『日本文化史』	筑摩書房 中八美術山海	1967 1975
藤田経世 藤田宏達	『校刊美術史料』寺院篇中巻 『原始浄土思想の研究』	中公美術出版 岩波書店	1975
藤田宏達	にあらわれた見仏」	イント古典研究』 6	1984
藤原猶雪校編	『聖徳太子伝記』	『聖徳太子全集』2	1944,1988
朴亨国 保坂三郎	『ヴァイローチャナ仏の図像学的研究』 『古代鏡文化の研究』2日本原始·奈良	法蔵館 雄山閣	2001 1986
本田済	『拘朴子』	『中国古典文学大系』8,平凡社	1969
前嶋信次	『玄奘三蔵』	岩波新書	1952
前田耕作	「アフガニスタン・バーミヤーン石窟寺」	『みずゑ』	1979.8
前田耕作	『巨像の風景』	中公新書	1986
前田耕作	「トハロ・アフガニスタンの美術」	『世界美術大全集』東洋編15,小学館	1999
町田甲一	「薬師寺東塔檫銘について」	『国華』725	1952
町田甲一	『薬師寺』	実業之日本社,グラフ社	1960,1984
町田甲一	「田村吉永氏の"薬師寺に関する二、三の考察"	『大和文化研究』89	1965
****	にこたえる」	3 / 11 / 2 1 / 2 / 2 G	
町田甲一	「薬師寺論争の経緯」	『大和文化研究』114	1967
町田甲一	『法隆寺』	角川書店	1967
松田寿男	「西突厥王庭考」	『古代天山の歴史地理学的研究』早稲田大 学出版部	1974,1984
松田寿男	『古代天山の歴史地理学的研究』	早稲田大学出版部	1974,1984
松原三郎,鈴木敬	『東洋美術史要説』	吉川弘文館	1957
松原三郎	『中国仏教彫刻史研究』	吉川弘文館	1966
松原三郎編	『東洋美術全史』	東京美術	1972
松本栄一	「西域仏画様式の完成と極東」1-3	『国華』465.466.469	1929
水谷真成	『大唐西域記』	平凡社	1967,1971
水野敬三郎	「十大弟子立像」	『奈良六大寺大観』7,輿福寺1岩波書店	1969
水野清一,長広敏雄	『龍門石窟の研究』』全3冊	座右宝•同朋舎覆刻	1941,1980
水野清一	「中国における仏像のはじまり」	『仏教芸術』7,毎日新聞社	1950
水野清一	「いわゆる華厳教主盧遮那仏の立像について」	『中国の仏教美術』平凡社	1950,1968
水野清一 水野清一	「観音菩薩と普賢菩薩-雲岡図像解-」	『中国の仏教美術』平凡社	1957,1968 1965
水野清一	『法隆寺』 『中国の仏教美術』	日本の美術4,平凡社 平凡社	1968
水野清一他	『アフガニスタン古代美術』	日本経済新聞社	1964
光谷拓実	「年輪年代法と文化財」	『日本の美術』421,至文堂	2001
三戸部正男	『日本史上の天皇』	福村出版	1967
源豊宗	「浄土変の形式」	『仏教美術』7,仏教美術社	1926
宮上茂隆	「薬師寺東塔檫銘考」	『建築史研究』38	1973
宮治昭	「舎衛城の神変」	『東海仏教』16	1971
宮治昭	「バーミヤーン西大仏(55~ん)の仏龕壁画」	『国華』992	1976
宮治昭	「バーミヤン研究史」上	『名古屋大学文学部研究論集』69	1976
宮治昭	「アフガニスタンの仏伝美術」	『月刊シルクロード』3-7	1977
宮治昭	「バーミヤン研究史」下	『弘前大学教養部文化紀要』12-1	1978
宮治昭	「Divyavadana 第12章 Pratiharya-sutra 和訳」	『文化紀要』13,弘前大学教養部	1979
宮治昭	「ガンダーラからバーミャンまで」	『世界の美術』85,朝日新聞社	1979
宮治昭	「インド彫刻史におけるグプタ(2~5世紀)様式の 生成―マトゥラー彫刻史を中心に―」	『仏教美術』130	1980
宮治昭	「バーミヤーンの飾られた仏陀の系譜とその年代」	『仏教芸術』137,毎日新聞社	1981
宮治昭	『インド美術史』	吉川弘文館	1981
宮治昭	「バーミヤーン石窟の塑像唐草文」	『展望アジアの考古学-樋口記念論集』新 潮社	1983
宮治昭	「中央アジア涅槃図の図像学的考察-哀悼の身振りと摩耶夫人の出現をめぐって-」	『仏教芸術』147,毎日新聞社	1983
宮治昭	「壁画および塑像の装飾美術に関する比較考察」	『バーミヤーン』同朋舎出版	1984
宮治昭	「ガンダーラ涅槃図の読解」	『名古屋大学文学部研究論集』105,哲学35	1989
宮治昭	「バーミヤーン石窟の天井壁画の図像構成一弥勘菩薩・チル・飾られた仏際・涅般図―」	『仏教芸術』191	1990
宮治昭	勒菩薩・千仏・飾られた仏陀・涅槃図―」 『涅槃と弥勒の図像学』	吉川弘文館	1992
宮治昭	「舎衛城の神変と大乗仏教美術の起源ー研究史	『美学美術史研究論集』20,名古屋大学大学	2002
- 1H-H	と展望一」	院文学研究科美学美術史研究室 NHKブックス日本放送出版協会	2002

著者名	文献名	誌名·出版社名	出版年,再販 年
宮治昭	「バーミヤーンの美術史研究と放射性炭素年代」	『バーミヤーン仏教壁画の編年』明石書店	2006
村井嵓雄	「大塚山古墳出土遭物の研究」	『ミュージアム』189,東京国立博物館	1966
村上嘉実	『抱朴子』	明徳出版社中国古典新書	1967
毛利久	「興福寺曼荼羅と同寺安置仏像」上下	『国華』778,780,朝日新聞社	1957
モタメディ遥子	『シルクロードの十字路で』	実業之日本社	1976
モタメディ遥子	「アフガニスタン出土の燃燈仏本生譚の諸遺例」	『仏教芸術』117,毎日新聞社	1978
モタメディ遥子	「夢のごとき発見相次ぐ」	『シルクロード博物館』講談社	1979
望月信成	「法隆寺金堂壁画名題説」	『寧楽』6,寧楽発行所	1925
望月信成	「天寿国繡帳の再考」	『日本上代文化の研究 - 聖徳太子奉讃論 文集』法隆寺	1941
護雅夫	『古代トルコ民族史研究』	山川出版社	1967
護雅夫	『古代遊牧帝国』	中央公論社	1976
森安孝夫・オチル	『モンゴル国現存遺跡・碑文調査研究報告』	中央ユーラシア学研究会	1999
八木春牛	「雲岡石窟における山岳文様について」上下	『ミュージアム』524.525	1994
八木春牛	『雲岡石窟文様論』	法蔵館	2000
楊宝順	「河南安陽霊泉寺石窟及小南海石窟」	『文物』文物出版社	1988.4
晁華山	「20世紀初頭のドイツ隊によるキジル石窟調査とその後の研究」	『キジル石窟』3,平凡社・文物出版社	1985
晁華山	「クムトラ石窟概説」	『クムトラ石窟』平凡社・文物出版社	1985
樊錦詩,馬世長,関友恵	「敦煌莫高窟北朝洞窟的分期」	『敦煌莫高窟』1,平凡社・文物出版社	1980
樊錦詩,関友恵,劉玉権	「莫高窟隋代石窟分期」	『敦煌莫高窟』3,平凡社・文物版社	1981
樊錦詩,馬世長	「莫高窟290窟的仏伝故事画」	『敦煌研究』創刊号,敦煌文物研究所	1983
フランツ・キュモン,小川英雄訳	『ミトラの密儀』	平凡杜	1933
山田樹人	『シルクロードの仏たち』	里文出版	1990
藪田嘉一郎	「薬師寺東塔檫銘新考」	『史迹と美術』143-146	1942
藪田嘉一郎	「薬師寺東塔檫銘」	『日本上代金石叢考』所収,河原書店	1949
藪田嘉一郎	「問題のある上代金石文」	岩波講座『日本歴史』月報3	1962
吉川逸治	「バーミヤーンの壁画」上下	『国華』607.609	1941
吉川逸治	[アフガニスタンに於ける仏国考古学派遣団の発掘事業とその成果]	『日仏文化』10	1946
吉村怜	「盧舎那法界人中像の研究」	『美術研究』203	1959
吉村怜	「龍門北魏窟における天人誕生の表現」	『美術史』69	1968
吉村怜	「曇曜五窟論」	『仏教芸術』73	1969
吉村怜	『中国仏教図像の研究』	東方書店	1983
吉村怜	「敦煌石窟における天人像の系譜」	『国華』1177	1993
吉村怜	『天人誕生図の研究』	東方書店	1999
李永寧	「敦煌莫高窟碑文録及有関問題」	『敦煌研究』試刊1	1982
李其瓊	「隋代的莫高窟藝術」	『敦煌莫高窟』2,平凡社・文物出版社	1984
李文生	「龍門石窟関係年表」	『龍門石窟』2,平凡社・文物出版社	1988
李文生編	「龍門石窟大事年表」	『龍門石窟』2,平凡社・文物出版社	1988
李文生	『龍門石窟装飾彫刻』	上海人民美術出版社	1991
李裕群	「南響堂石窟新発現窟檐遺迹及龕像」	『文物』文物出版社	1992.5
劉景龍	『龍門二十品』	中教出版	1997
渡辺照宏	『愛と平和の象徴ー弥勒経』	筑摩書房	1966